

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 16 年 8 月 26 日 (2004.8.26)

【公開番号】特開 2003-187530 (P2003-187530A)

【公開日】平成 15 年 7 月 4 日 (2003.7.4)

【出願番号】特願 2002-314257 (P2002-314257)

【国際特許分類第 7 版】

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/10

G 1 1 B 27/00

H 0 4 N 5/93

【F I】

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

G 1 1 B 27/00 D

H 0 4 N 5/93 G

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 8 月 13 日 (2003.8.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報記録装置及び情報記録方法並びに情報再生装置及び情報再生方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のオーディオフレームからなる音声情報と、複数の当該オーディオフレームにより構成されるパケットに含まれる当該オーディオフレームの総数を示す総数情報と、が当該パケットとして記録された情報記録媒体から前記音声情報を再生する情報再生装置であって

、  
前記情報記録媒体から前記音声情報を読取る読取手段と、

前記読み取られた音声情報を復調する復調手段と、

前記総数情報に基づいて前記音声情報の再生を制御する制御手段と、

を備えることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 2】

前記パケットにはさらに、当該パケットの最初に含まれている前記オーディオフレームである第 1 オーディオフレームのフレーム番号を示す情報が含まれ、

前記制御手段は、前記総数情報及び前記フレーム番号を示す情報に基づいて前記音声情報の再生を制御することを特徴とする請求項 1 に記載の情報再生装置。

【請求項 3】

前記パケットは、複数のオーディオフレーム、パケットヘッダ及びプライベートデータ領域から構成されていることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報再生装置。

**【請求項 4】**

前記パケットヘッダには、再生出力の時刻を管理するための時刻管理情報が含まれていることを特徴とする請求項 3 に記載の情報再生装置。

**【請求項 5】**

前記プライベートデータ領域には、前記総数情報及び前記フレーム番号が含まれることを特徴とする請求項 3 に記載の情報再生装置。

**【請求項 6】**

複数のオーディオフレームからなる音声情報と、複数の当該オーディオフレームにより構成されるパケットに含まれる当該オーディオフレームの総数を示す総数情報と、が当該パケットとして記録された情報記録媒体から前記音声情報を再生する情報再生方法であって、

前記情報記録媒体から前記音声情報を読取る読取工程と、

前記読み取られた音声情報を復調する復調工程と、

前記総数情報に基づいて前記音声情報の再生を制御する制御工程と、

を備えることを特徴とする情報再生方法。

**【請求項 7】**

前記パケットにはさらに、当該パケットの最初に含まれている前記オーディオフレームである第 1 オーディオフレームのフレーム番号を示す情報が含まれ、

前記制御工程においては、前記総数情報及び前記フレーム番号を示す情報に基づいて前記音声情報の再生を制御することを特徴とする請求項 6 に記載の情報再生方法。

**【請求項 8】**

前記パケットは、複数のオーディオフレーム、パケットヘッダ及びプライベートデータ領域から構成されていることを特徴とする請求項 6 または 7 に記載の情報再生方法。

**【請求項 9】**

前記パケットヘッダには、再生出力の時刻を管理するための時刻管理情報が含まれていることを特徴とする請求項 8 に記載の情報再生方法。

**【請求項 10】**

前記プライベートデータ領域には、前記総数情報及び前記フレーム番号が含まれることを特徴とする請求項 8 に記載の情報再生方法。

**【請求項 11】**

複数のオーディオフレームからなる音声情報を情報記録媒体に記録する情報記録装置において、

前記音声情報と、複数の前記オーディオフレームにより構成されるパケットに含まれる当該オーディオフレームの総数を示す総数情報と、により一の当該パケットを構成する構成手段と、

前記構成された複数のパケットを前記情報記録媒体に記録する記録手段と、

を備えることを特徴とする情報記録装置。

**【請求項 12】**

前記構成手段は、前記パケットに、当該パケットの最初に含まれている前記オーディオフレームである第 1 オーディオフレームのフレーム番号を示す情報を更に含ませて当該パケットを構成することを特徴とする請求項 11 に記載の情報記録装置。

**【請求項 13】**

前記パケットは、複数のオーディオフレーム、パケットヘッダ及びプライベートデータ領域から構成されていることを特徴とする請求項 11 または 12 に記載の情報記録装置。

**【請求項 14】**

前記パケットヘッダには、再生出力の時刻を管理するための時刻管理情報が含まれていることを特徴とする請求項 13 に記載の情報記録装置。

**【請求項 15】**

前記プライベートデータ領域には、前記総数情報及び前記フレーム番号が含まれることを特徴とする請求項 13 に記載の情報記録装置。

**【請求項 16】**

前記情報記録媒体はスタンパディスクであることを特徴とする請求項 11 乃至 15 のいずれか 1 項に記載の情報記録装置。

**【請求項 17】**

前記スタンパディスクを用いてレプリカディスクを製造するレプリケーション手段をさらに備えることを特徴とする請求項 16 に記載の情報記録装置。

**【請求項 18】**

複数のオーディオフレームからなる音声情報を情報記録媒体に記録する情報記録方法において、

前記音声情報と、複数の前記オーディオフレームにより構成されるパケットに含まれる当該オーディオフレームの総数を示す総数情報と、により一の当該パケットを構成する構成工程と、

前記構成された複数のパケットを前記情報記録媒体に記録する記録工程と、を備えることを特徴とする情報記録方法。

**【請求項 19】**

前記構成工程においては、前記パケットに、当該パケットの最初に含まれている前記オーディオフレームである第 1 オーディオフレームのフレーム番号を示す情報を更に含ませて当該パケットを構成することを特徴とする請求項 20 に記載の情報記録方法。

**【請求項 20】**

前記パケットは、複数のオーディオフレーム、パケットヘッダ及びプライベートデータ領域から構成されていることを特徴とする請求項 18 または 19 に記載の情報記録方法。

**【請求項 21】**

前記パケットヘッダには、再生出力の時刻を管理するための時刻管理情報が含まれていることを特徴とする請求項 20 に記載の情報記録方法。

**【請求項 22】**

前記プライベートデータ領域には、前記総数情報及び前記フレーム番号が含まれることを特徴とする請求項 20 に記載の情報記録方法。

**【請求項 23】**

前記情報記録媒体はスタンパディスクであることを特徴とする請求項 18 乃至 22 のいずれか 1 項に記載の情報記録方法。

**【請求項 24】**

前記スタンパディスクを用いてレプリカディスクを製造するレプリケーション工程をさらに備えることを特徴とする請求項 23 に記載の情報記録方法。

**【手続補正 3】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記の課題を解決するために、請求項 6 に記載の発明は、複数のオーディオフレームからなる音声情報と、複数の当該オーディオフレームにより構成されるパケットに含まれる当該オーディオフレームの総数を示す総数情報と、が当該パケットとして記録された情報記録媒体から前記音声情報を再生する情報再生方法であって、前記情報記録媒体から前記音声情報を読取る読取工程と、前記読み取られた音声情報を復調する復調工程と、前記総数情報に基づいて前記音声情報の再生を制御する制御工程と、からなる。

**【手続補正 4】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記の課題を解決するために、請求項 11 に記載の発明は、複数のオーディオフレームからなる音声情報を情報記録媒体に記録する情報記録装置において、前記音声情報と、複数の前記オーディオフレームにより構成されるパケットに含まれる当該オーディオフレームの総数を示す総数情報と、により一の当該パケットを構成する構成手段と、前記構成された複数のパケットを前記情報記録媒体に記録する記録手段と、を備える。

## 【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記の課題を解決するために、請求項 18 に記載の発明は、複数のオーディオフレームからなる音声情報を情報記録媒体に記録する情報記録方法において、前記音声情報と、複数の前記オーディオフレームにより構成されるパケットに含まれる当該オーディオフレームの総数を示す総数情報と、により一の当該パケットを構成する構成工程と、前記構成された複数のパケットを前記情報記録媒体に記録する記録工程と、を備える。